

週刊 市議会報告

日本共産党

08年6月23日第1047号
【発行】
日本共産党浦安市議団
市役所内控え室(議会棟1階)
& FAX (350)1243

平和大好き
憲法9条は
世界の宝



市議会議員
元木美奈子

入船 4-37-14
355-8526
minamotonton@
jcom.home.ne.jp



市議会議員
井原めぐみ

東野 2-8-13
353-4730
i_megumi@d8.
dion.ne.jp



市議会議員
美勢 麻里

北栄 2-3-16-203
354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp

後期
高齢者

保険料「7割が負担減」と厚労省は言うけれど!



多くの国民から廃止が強く求められている後期高齢者医療制度。厚生労働省は4日、全国平均で69%の世帯で保険料が減少したとの調査結果をまとめましたが、最も負担増となる世帯構成を除外するなど実態を反映しない調査手法を採用しており、日本共産党は「負担増を隠す結果へ誘導するもの」と批判しています。

制度の創設に伴う激変緩和措置等をもりこんだ議案を審査する会派代表等総括質疑(13日)、都市経済常任委員会(17日)の日本共産党の質疑で、厚労省の調査とは全く逆に12パターン全てで負担増の実態が明らかになりました。

浦安では全てのパターンで負担増となることが明らかに

最大で3万9千円の負担増

全日本民主医療機関連合会の
行なった「後期高齢者医療制度の
実施直後アンケート」の集計結果
では、保険料が施行前より下がっ
た人がわずか6%程度になっ
ています。厚労省推計は実態とかけ
離れています。

日本共産党
は会派代表総
括質疑で、厚
生労働省が行
なった後期高
齢者医療制度
の保険料と国
保保険料との
比較では7割
の世帯が保険
料が減少する
としている
が、本市の実
態がどうなる
のか、質しま
した。
市民経済部

岩手・宮城内陸地震 救援募金のお願い

被災された方々には心からのお見舞いを申し上げます。

日本共産党中央委員会は、「岩手・宮城内陸地震救援募金」を受け付けます。ぜひご協力下さい。募金の送付先は、次のとおりです。

なお、救援物資の受け付けはしておりませんので、ご了解ください。

【郵便振替口座】00170 7 98422

【口座名義】日本共産党中央委員会

送金する際は、振替用紙の通信欄に、「岩手・宮城内陸地震救援募金」であることがわかるよう、明記してください。お近くの党員や議員にお寄せいただいても結構です。

長は、「厚生労働省が行なった調査は、四つの世帯区分にそれぞれ三つの収入区分があり、12パターンの比較になります。本市の国民健康保険税は12パターン全てで後期高齢者医療制度の保険料が1200円から3万9600円増えることになりました」と答弁しました。
裏面に続く

